

「キラリ耀き」「ふる安らぐまちづくり」の実現に向けて

平成30年第一回定例議会が、3月6日から19日までの日程で開催され、初日には町長の施政方針が述べられました。施政方針を要約し、平成30年度の主な事業を紹介します。

住民が「くらす」ため

●移住・定住事業

移住相談窓口である移住定住支援センター（七ヶ宿くらし研究所）では、お試し住宅事業、無料職業紹介事業、七ヶ宿ファンクラブ事業、自然体験事業等を通じて移住希望者の掘り起こしを継続して実施します。



●ふるさと体験交流館整備事業
滞在型交流人口の拡大を目指し、整備を進めているふるさと体験交流館（旧湯原小学校）は、平成30年の秋に宿泊施設としてオープンする予定です。

●地域おこし協力隊

ブランド掘り起こし業務や陶芸による芸術の里づくり業務等に携わる5名の隊員を増員するほか、任期後の定住化に向けた支援を行います。

●若者定住支援

雇用創出助成事業、町外通勤者応援事業、婚活支援事業を継続して実施し、定住のための環境作りを進めます。

の充実を図ります。

住民を「まもる」ため

●子育て支援

子育て応援支援金支給制度、子ども医療費助成制度を継続して実施し、子育てしやすい環境づくりを進めます。



●各種健診事業

住民健診等の無料化、予防接種費用の助成や、20代の人間ドック、30代の歯周病検診、40代の脳ドックを実施し、健診の充実を図ります。
休日等の電話による健康相談事業を24時間体制で継続し

●農業の振興

中山間地域総合整備事業は、「七ヶ宿3期地区」として新たな事業の計画認定に向け、積極的に事業を進めます。

園芸用パイプハウスリース事業を継続するほか、少量多品目の栽培普及を図り、町内産業の活性化に努めます。

●有害鳥獣対策

追い払いパトロールと地区別追い払いを継続して実施し、農作物の被害防止に努めます。団地化した電気柵の設置を行うほか、狩猟免許取得費及び有害鳥獣防止施設購入費の助成を行います。

●林業の振興

町産材の利用拡大を図るための仕組みづくりを構築するほか、町有林で試験的に実施した道ばた林業を、今後は民有林を中心に団地化を進めます。

て実施するほか、産後ケア事業等の育児支援を行います。

●高齢者支援

高齢者の見守り支援事業を継続して実施し、高齢者が安心して生活できる環境づくりを進めます。

●障がい者支援

障がいを持つ人が自分らしく生活ができる共生社会の実現を目指し、支援及び施策の推進を図ります。

●放課後児童クラブ事業

放課後等に子どもたちへの支援として実施している放課後児童クラブ事業を継続して、子育て環境の充実を図ります。

住民が「まなぶ」ため

●外国語教育

国際化に対応したコミュニケーションの向上を目指し、小学1年生からの外国語教育を継続して実施します。

賑わい拠点施設に木質バイオマスボイラー施設と入浴施設を整備し、交流人口の拡大を図ります。

●宇検村交流事業

昨年度友好都市協定を締結し、今後も小学生の交流、物産交流を継続して実施します。



●賑わい拠点施設の整備

平成30年4月18日にカフェ、図書館、キッズスペース等が入る多目的交流棟がオープンするほか、ガソリンスタンドとなる便利屋商店の整備を進めます。

●ICTを活用した授業

タブレット端末や、デジタル教科書を活用し、理解できる授業を展開し、学習意欲の向上に努めます。

●保育料・学校給食費の無料化

保育料や学校給食費の無料化を継続して実施し、子育て支援の充実を図ります。

●社会教育

4月18日にオープンする多目的交流棟に図書館を併設し、生涯学習環境の向上に努めます。

各年代に応じた各種講座や事業を展開し、町民のスキルアップと地域の活性化に努めます。

当初予算のあらまし

平成30年度当初予算のあらましについては、別に配布する「ことしの仕事・町の家計簿」をご覧ください。